

〔海況概要〕

今週の本県近海の表面水温は、15～20℃台を示し、平年並み～かなり高めの水温でした。

〔漁況概要〕

- 中小型まき網――西彼地区では、マイワシなどが1日1統当たり24トンの水揚げで、前週並み（前年を上回った）。五島奈留地区では、マアジなどが1日1統当たり11トンの水揚げで、前週の2.2倍（前年を上回った）。北松南部地区では、ウルメイワシなどが1日1統当たり22トンの水揚げで、前週の1.2倍（前年を上回った）。
- イカ釣――スルメイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり138kgの水揚げで、前週の1.7倍（前年を上回った）。壱岐勝本地区では1日当たり3.5トンの水揚げで、前週の40%（前年並み）。ケンサキイカは、対馬東岸地区では1日1統当たり13kgの水揚げで、前週の1.4倍（前年を下回った）。壱岐勝本地区では1日当たり252kgの水揚げで、前週の56%（前年を上回った）。五島奈留地区では1日1統当たり39kgの水揚げで、前週を上回った（前年を上回った）。
- 定置網――五島魚目地区では、ブリなどが1日1統当たり2.6トンの水揚げ。対馬西岸地区では、マアジなどが1日1統当たり195kgの水揚げ。対馬東岸地区では、マアジなどが1日1統当たり420kgの水揚げ。
- 一本釣――北松宇久地区では、イサキが1日当たり109kgの水揚げで、前週の75%（前年を上回った）。

〔日本海スルメイカ情報〕

今期（4/1～4/4の4日間）沖合イカ釣（船凍船）は、切揚中。沿岸イカ釣（氷蔵船）は、壱岐・対馬及び山口沖～島根半島沖で操業。鳥取県西部（沖合船）入港船なし。

（漁業情報サービスセンターより）

〔お知らせ〕

漁海況通信「第5-7号 令和4年度 第2回 対馬暖流系マアジ・さば類・いわし類長期漁海況予報」を公表しました。漁海況週報や漁海況通信は、長崎県庁ホームページ「地方機関 総合水産試験場」の「漁海況情報」からご覧いただけます。

<https://www.pref.nagasaki.jp/section/suisan-shiken/index.html>